

まちの話題

4月3日[Fri]～5日[Sun]

国内最高峰の ラリー選手権が開催！



「2026年JAF全日本ラリー選手権」の第2戦が、多久市を拠点に初開催されました。「SAGA RALLY NATIONAL CHAMPIONSHIP 2026」と、昨年までの唐津市での開催から大会名も一新。間近で観戦できる中央公園やレースが中継されたTAQUAを中心に、市内外から多くの観客が訪れました。大会初日はあいぱれっとでセレモニアルスタートが開催。華やかに送り出された選手たちが期間中激走を繰り広げました。中央公園とTAQUAにはステージトラックも登場し、イベントを楽しむ家族連れも多数。市外からの来場者は「アクセスしやすくなり、イベントも豊富。大会の価値が上がった気がします。来年も行きたいです」と笑顔で語りました。



▲JN-1クラスで優勝したドライバーの新井大輝選手（右）とコ・ドライバーの坂井理崇選手（左）



▲あいぱれっとでのセレモニアルスタートの様子（4日土）



▲コースの一部となった多久市中央公園内を走るラリーカー（5日日）

4月10日[Fri]

市内義務教育学校で入学式



▲7年生と一緒に入場する新1年生を拍手で迎える在校生

市内義務教育学校3校で入学式が行われ、中央校82人、東部校21人、西溪校14人、計117人の新1年生が新しい門出を華やかに迎えました。

中央校では7年生の先輩が新入生の手を引いて一緒に入学。本村信校長が新1年生に向け、優しいまなざしで「夢の種をたくさん見つけてください。やったことがないことでも勇気を出してチャレンジしてください」と言葉を贈りました。

在校生代表の花島汐音さんは「遠足、運動会、発表会など楽しいことがたくさんあります。学校生活を楽しんでください」と新1年生に話し、保護者には「在校生がしっかりサポートします」と心強い言葉をかけました。

